

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

「誰もがアクセスしやすい相談窓口」として開設されたものです。消費者センターなどの消費生活相談窓口の存在や、連絡先を知らない消費者に消費者センターを案内し、消費生活相談の最初の一步をお手伝いします。

「相談したいけれど、どこに問い合わせればいいのかからない」という人は「188」に電話をかけ、ガイダンスに沿ってダイヤル操作を行ってください。

郵便番号がわかる場合
ガイダンスの後に「1」を押し、お住まいの郵便番号7桁を入力してください。最寄り(平戸市)の消費生活セン



消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター「イヤヤン」

「消費者ホットライン」188(いやや)とは?

消費者ホットラインは、ターに繋がります。

郵便番号がわからない場合
ガイダンスの後に「2」を押し、困った一人で悩まず消費者センターに相談しましょう。番号は「188(いやや)泣き寝入り」と覚えてください。

問 市民課消費生活センター 内線2531

你好,平戸

vol.3

『金秋十月』

今日からいよいよ10月ですね!中国で最も快適な季節の1つは秋の10月だと思います。中国では、10月は「金秋十月」とも呼ばれています。この「金」には二つの意味があり、1つ目は「秋には葉が黄色(金色)になる」ことを意味します。2つ目は「秋は実りの季節、穀物や果物などの収穫が金(財宝)のように満ち溢れている」という意味です。

また、中国では10月1日からの一週間は「国慶節大型連休」となるため、実家へ帰省したり、旅行したりする人が多く、観光地は大混雑します。

2017年の国慶節大型連休で、私は車で家族旅行に行きました。中国では、連



胡楊林(内モンゴル自治区)

休中は高速道路通行料が無料です。10月1日昼間の渋滞時間を避けるため、朝の5時に北京を出発。そのおかげで快適なドライブとなり、北京から約2,340キロ離れた「胡楊林」(内モンゴル自治区)に無事に到着しました。中国のことわざで、「胡楊は生きて千年枯れず、枯れて千年倒れず、倒れて千年腐らず」といいます。千年を経た胡楊に出会えた瞬間、人間の小ささを痛感しました。



国際交流員
丁睿明
(テイ・エイロウ)
(中国出身)

問 文化交流課交流推進班 内線2278

《「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です!》



「ドリーム黒子島」

小川地区では、平成29年10月から平戸よかよか体操を行う通いの場を始めました。参加者は70代~80代の人で、週に1回活動しています。国の天然記念物に指定されている黒子島が小川公会堂から見え、子どもの頃から思いを馳せた黒子島を想い、「ドリーム黒子島」と名づけました。

参加者の最高齢は87歳で、おしゃべりをしたり、家庭菜園で作っている野菜を持ち寄りながら交流を楽しんでいます。また、体操後は、脳トレやパタカラ体操などの嚙下体操、風船バレーなどを行いながら介護予防にも取り組んでいます。

「みんないさいさ元気に」

高齢者の通いの場訪問
VOL.43

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介しています。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) 内線2593

Interview

ドリーム黒子島

代表
とむら すえこ
戸村 スエ子さん
(大久保町)



「町内の皆で集まって何かしたいね」との声が上がったことがきっかけで、この会を立ち上げました。

週に1回、体を動かすことで、前に比べて元気になったと思います。体操を始めてから、公会堂から雄香寺に向かう120段の階段を休まずに上ることができるようになり嬉しいと話す参加者もいます。

参加している人がいつまでも健康を維持し、笑顔で暮らすことができることを期待しています。また、新たな参加者が増え、より一層交流が深まれば良いなと思っています。

活動日/毎週水曜

午後1時30分~3時

活動場所/小川公会堂

開催地区/小川地区

代表/戸村 スエ子

